

平成22年度一般会計当初予算の概要

平成22年度一般会計予算の編成内容については、歳入歳出規模を総額96億6,900万円とし前年度比4.7%減となりました。

景気の低迷など依然として厳しい財政事情の中、財政健全化を第一におきつつ、一方では「安心・活力・愛のあるまちづくり」の積極的な推進に向け、限られた財源を有効に活用した予算編成となりました。

「安心・活力・愛のあるまちづくり」の推進

「安心のあるまちづくり」

「ふれあい」と「支えあい」を基礎とした、安心・安全でやすらぎのある暮らしができるまちづくりを進めます。

「活力のあるまちづくり」

地域の特性や地域資源を最大限に生かした魅力ある産業のはぐくみ、働く場の確保や社会基盤等の整備を推進し、人びとが暮らし、集うための安定した定住・交流の基盤を築きます。

「愛のあるまちづくり」

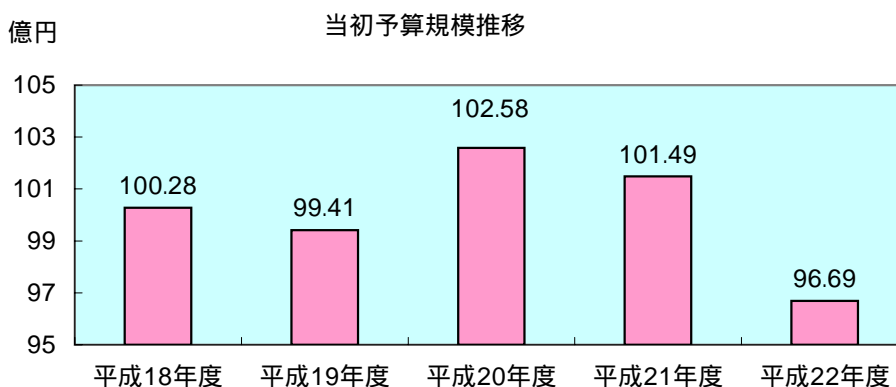
町民が一体感や連帯感をはぐくみ、誇りと愛着を持ってまちづくりに参画できる環境をつくるとともに、行政運営の効果・効率性を高めていきます。

健全化判断比率への対応

平成20年度決算から健全化判断比率(実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率)のいずれかが、早期健全化基準を超えた場合は、「財政健全化計画」の策定が義務付けられているため、当初予算編成の段階から各種比率の抑制に留意した予算編成としています。

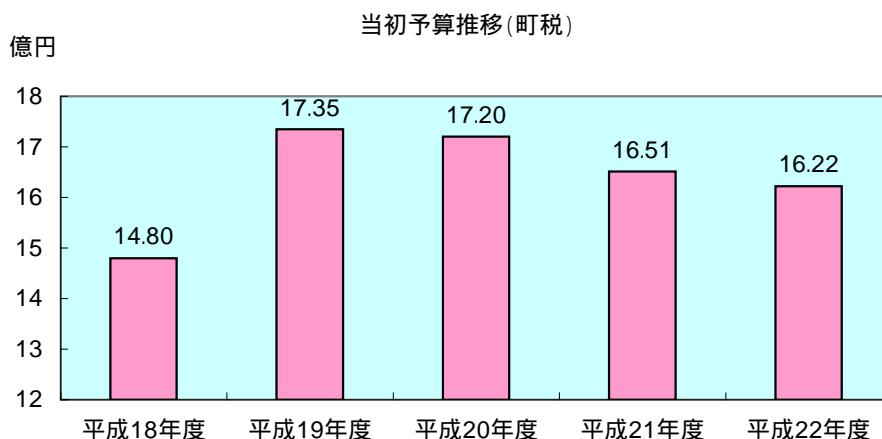
当初予算の規模

一般会計 96億6,900万円(H21年度 101億4,900万円、対前年度 4億8,000万円、 4.7%)
【国の一般会計予算 4.2%増】

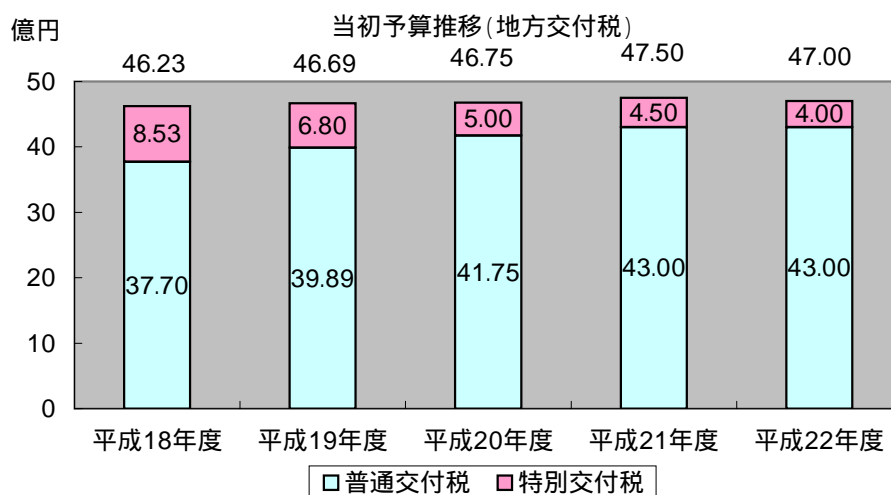


主な歳入のポイント

- 町税 16億2,243万円(H21 16億5,145万円、対前年度 2,902万円、 1.8%)
- ・ 町民税(個人) 5億 916万円(H21 5億2,911万円、対前年度 1,995万円減、 3.8%)
 - ・ 町民税(法人) 8,997万円(H21 8,952万円、対前年度45万円増、0.5%増)
 - ・ 固定資産税 8億8,730万円(H21 8億9,330万円、対前年度 600万円、 0.7%)
 - ・ 軽自動車税 4,561万円(H21 4,511万円、対前年度50万円増、1.1%増)
 - ・ 町たばこ税 9,039万円(H21 9,441万円、対前年度 402万円、 4.3%)

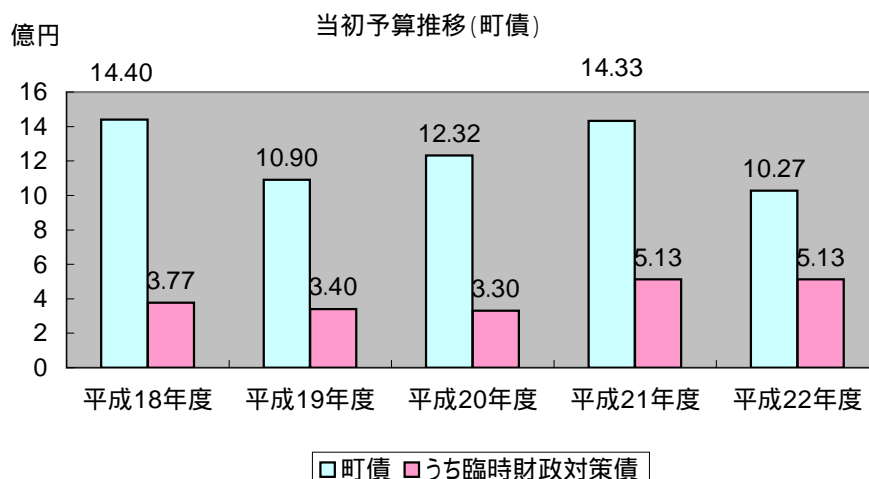


地方交付税 47億円(H21 47億5,000万円、対前年度 5,000万円、1.1%)
 ・普通交付税 43億円(H21 43億円、対前年度0万円、0.0%)
 ・特別交付税 4億円(H21 4億5,000万円、対前年度 5,000万円、11.1%)
 【地方財政計画 6.8%増】



町債 10億2,750万円(H21 14億3,340万円、対前年度 4億590万円、28.3%)
 ・うち臨時財政対策債 5億1,280万円(H21 5億1,280万円、対前年度0万円、0.0%)
 【国の地方債計画 14.0%増】
 臨時財政対策債 【地方財政計画(市町村分)49.7%増】

主な事業債	
・振興基金積立事業	1億6,110万円(合併特例事業債、未来づくり資金)
・南丹区域農用地総合整備事業	4,930万円(過疎対策事業債)
・有線テレビ(CATV)拡張整備事業	6,950万円(過疎対策事業債)
・道路新設改良事業	1億2,610万円(過疎対策事業債)
・都市公園整備事業	2,810万円(合併特例事業債、未来づくり資金)
・河川改良事業	2,590万円(一般単独一般事業債、未来づくり資金)
・防火水槽設置事業	1,510万円(過疎対策事業債)



譲与税及び交付金 4億2,890万円(H21 4億3,750万円、対前年度 860万円、 2.0%)

主なもの

- ・ 地方譲与税 1億2,000万円(H21 1億2,500万円、対前年度 500万円、 4.0%)
- ・ 地方消費税交付金 1億4,000万円(H21 1億4,800万円、対前年度 800万円、 5.4%)
- ・ 自動車取得税交付金 5,650万円(H21 6,500万円、対前年度 850万円、 13.1%)

国・府支出金 11億6,477万円(H21 10億4,206万円、対前年度1億2,271万円増、11.8%増)

主なもの

- ・ 市町村合併推進体制整備国庫補助金 4,325万円(対前年度皆増)
- ・ 子ども手当関連国庫負担金 1億8,398万円(対前年度皆増)
- ・ 地域活力基盤創造交付金 4,005万円(H21 7,350万円、対前年度 3,345万円、 45.5%)
- ・ 農村漁村活性化プロジェクト支援交付金
1億204万円(H21 1億8,520万円、対前年度 8,316万円、 44.9%)

繰入金 8,506万円(H21 2億2,989万円、対前年度 1億4,483万円、 63.0%)

主なもの

- ・ 減債基金 0万円(H21 4,604万円、対前年度 4,604万円、 100.0%)
 - ・ 先行取得用地活用対策基金 5,962万円(H21 1億6,280万円、対前年度 1億318万円、 63.4%)
- 財政調整基金の繰入を行うことなく予算編成を実施

その他 6億4,034万円(H21 6億470万円、対前年度1,096万円増、5.9%増)

主なもの

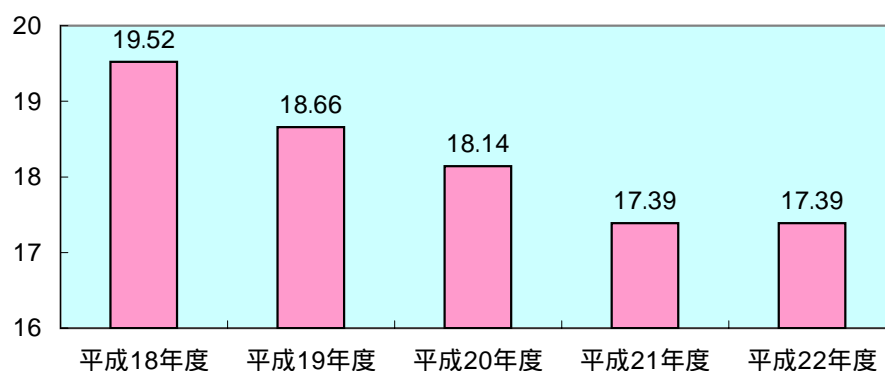
- ・ 分担金・負担金 1億1,574万円(H21 1億740万円、対前年度834万円増、7.8%増)
- ・ 使用料・手数料 2億3,139万円(H21 2億1,411万円、対前年度1,728万円増、8.1%増)
- ・ 諸収入 1億6,915万円(H21 1億5,460万円、対前年度1,455万円増、9.4%増)

主な歳出のポイント

人件費 17億3,943万円(H21 17億3,865万円、対前年度78万円増、0.0%)

- ・ 職員給与 10億9,525万円(H21 11億1,846万円、対前年度 2,321万円、2.1%)
職員数(一般会計)210人(H21 213人、対前年度 3人、1.4%)
管理職手当10%減
- ・ 町長等 2,811万円(H21 3,335万円、対前年度 524万円、15.7%)
給料、期末手当10%減
- ・ 議員 5,443万円(H21 5,836万円、対前年度 393万円、6.7%)
議員定数18人 16人

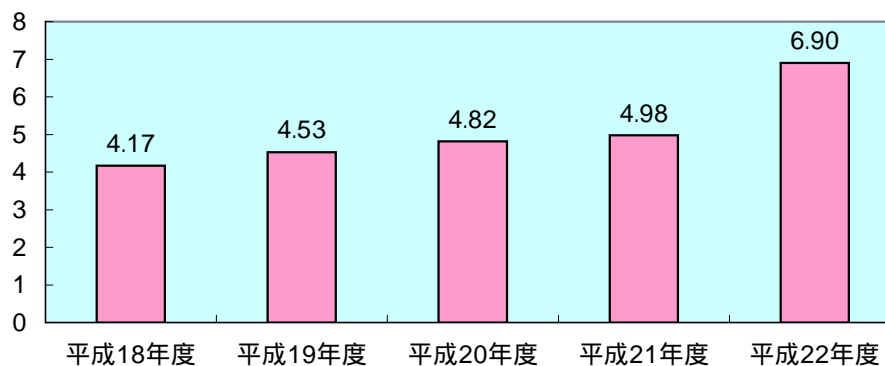
億円 当初予算推移(人件費)



扶助費 6億9,010万円(H21 4億9,818万円、対前年度1億9,192万円増、38.5%増)

- ・ 子ども手当支給事業 2億3,751万円(対前年度皆増)
- ・ 児童手当支給事業 1,710万円(H21 1億704万円、対前年度 8,994万円、84.0%)
- ・ 障害者自立支援事業 2億2,830万円(H21 1億9,021万円、対前年度3,809万円増、20.0%増)

億円 当初予算推移(扶助費)

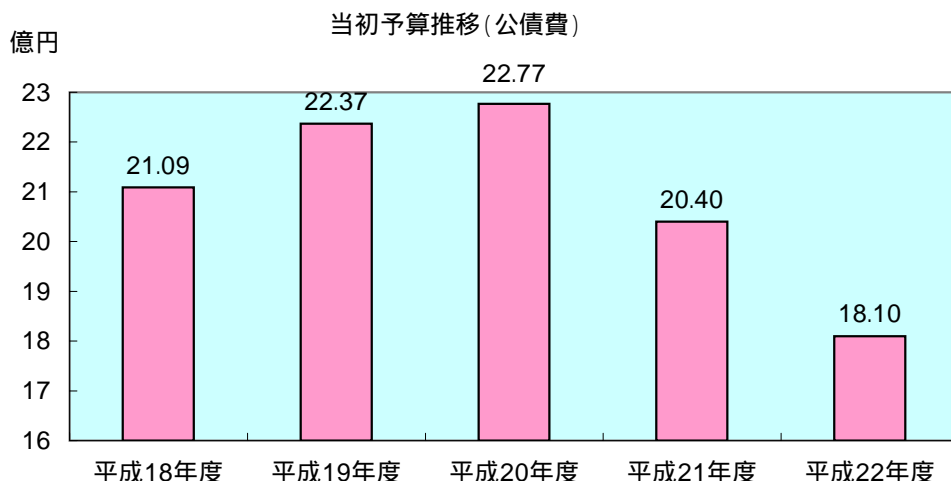


公債費 18億1,017万円(H21 20億4,039万円、対前年度 2億3,022万円、 11.3%)

・ 繰上償還の実施

実質公債費比率の抑制に向け、平成18年度から総額9億7,000万円の繰上償還を実施した結果、後年度の公債費負担を軽減することができた。

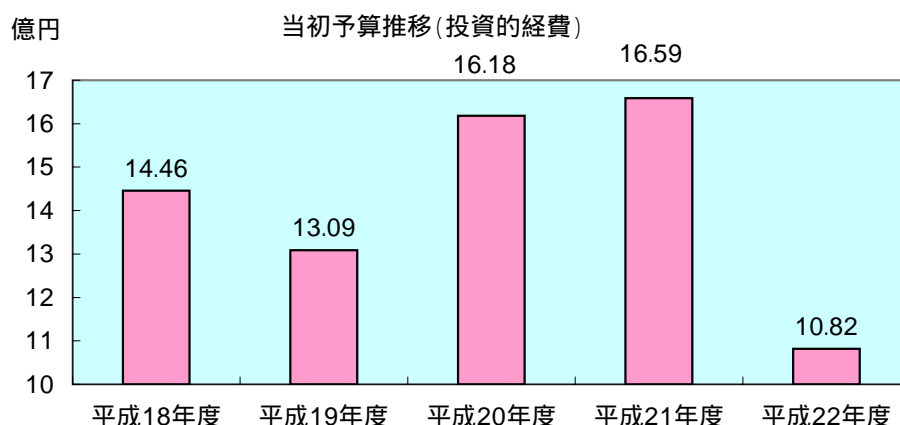
平成18年度繰上償還額	3億円(縁故資金3億円)
利子軽減額	2,027万円の財政効果
平成19年度繰上償還額	2億円(財政融資資金178万円、公営企業金融公庫493万円、縁故資金1億9,329万円)
利子軽減額	3,173万円の財政効果
平成20年度繰上償還額	3億円(財政融資資金3,659万円、公営企業金融公庫583万円、簡保資金556万円、縁故資金2億5,201万円)
利子軽減額	1,747万円の財政効果
平成21年度繰上償還額	1億7,000万円(財政融資資金55万円、簡保資金2,152万円、縁故資金1億4,793万円)
利子軽減額	2,327万円の財政効果



投資的経費 10億8,240万円(H21 16億5,912万円、対前年度 5億7,672万円、 34.8%)

- ・ 普通建設事業費 10億7,367万円(H21 16億5,040万円、対前年度 5億7,673万円、 34.9%)
- ・ 災害復旧事業 872万5千円(H21 872万5千円、対前年度0千円、0.0%)

主な投資的事業	
・南丹区域農用地総合整備事業	5,397万円
・有線テレビ(CATV)拡張整備事業	3億2,423万円
・道路新設改良事業	1億9,261万円
・都市公園整備事業	6,020万円
・防火水槽設置事業	3,400万円
・消防車両更新事業	4,360万円



物件費 11億9,135万円(H21 11億7,496万円、対前年度1,639万円増、1.4%増)
 一般事務に係る事務経費について削減を行ったが、緊急雇用対策など国の施策に係る事業の展開による委託料の増加や、学校に係る学習支援等補助員としての臨時賃金が増加。

維持補修費 1,143万円(H21 1,223万円、対前年度 80万円、 6.5%)

補助費等 14億677万円(H21 13億7,713万円、対前年度2,964万円増、2.2%増)

主なもの

- ・ 後期高齢者組合負担金 1億8,182万円(H21 1億9,252万円、対前年度 1,070万円、 5.6%)
- ・ 京丹波町病院補助金 1億4,394万円(H21 1億4,561万円、対前年度 167万円、 1.1%)
- ・ 中部広域消防組合負担金 2億3,661万円(H21 2億2,890万円、対前年度771万円増、3.4%増)
- ・ 船井郡衛生管理組合負担金 2億6,281万円(H21 2億6,319万円、対前年度 38万円、 0.1%)
- ・ 南丹病院組合負担金 1,544万円(H21 1,936万円、対前年度 392万円、 20.2%)

積立金 1億6,793万円(H21 1億7,227万円、対前年度 434万円、 2.5%)

主なもの

- ・ 振興基金積立事業 1億6,354万円(H21 1億6,367万円、対前年度 13万円、 0.1%)

繰出金 14億4,260万円(H21 13億4,636万円、対前年度9,624万円増、7.1%増)

主なもの

- ・ 国民健康保険特別会計(事業) 9,251万円(H21 9,119万円、対前年度132万円増、1.4%増)
- ・ 国民健康保険特別会計(和知診療) 4,199万円(H21 1億97万円、対前年度 5,898万円、 58.4%)
- ・ 介護保険特別会計(事業) 2億3,983万円(H21 2億2,938万円、対前年度1,045万円増、4.6%増)
- ・ 介護保険特別会計(老健サービス) 5,389万円(対前年度皆増)
- ・ 水道特別会計 3億2,152万円(H21 3億1,003万円、対前年度1,149万円増、3.7%増)
- ・ 下水道特別会計 5億1,481万円(H21 5億103万円、対前年度1,378万円増、2.7%増)
- ・ 土地取得特別会計 5,962万円(対前年度皆増)

投資及び出資金 1億1,003万円(H21 1億1,472万円、対前年度 469万円、 4.1%)

京丹波町病院に対する公債費負担の元金分を出資。

基金残高の推移(一般会計)

予算額ベースで計上

財政調整基金

平成20年度末残高10億2,141万円

平成21年度末残高見込7億8,794万円

平成22年度末残高見込7億9,001万円

減債基金

平成20年度末残高4億5,179万円

平成21年度末残高見込4億832万円

平成22年度末残高見込4億970万円

その他特定目的基金

平成20年度末残高9億8,874万円

平成21年度末残高見込11億6,590万円

平成22年度末残高見込12億7,026万円

町債残高の推移(一般会計)

実質公債費比率の抑制に向け、公債費の繰上償還措置を実施した結果、町債残高が減少。

